

# 4月の園だより

令和5年 4 月号

杉並区立西荻北子供園

園長 石床 美穂子

## “やりたい” 思いをもって伸び伸びと

園長 石床 美穂子

新入園児の保護者の皆様、お子さまのご入園おめでとうございます。

進級児の保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

この3月、26名の園児を送り出しました。そして、令和5年4月、うさぎ組14名、くま組は、5名を加え17名、ぞう組20名、全園児51名で新しい1年がスタートします。子どもたちの成長が楽しみです。

西荻北子供園では、子どもたちが「面白そうだな」「楽しいな」「もう一回！」等“やりたい”という思いをもって、伸び伸びと活動し、自分らしさを発揮しながら楽しく過ごせるように保育を充実させていきます。そして、一人ひとりの子どもたちの就学前の大切な時が、しあわせな日々となるように努めてまいります。

西荻北子供園の教育目標は、次の通りです。

心身ともに健康的に遊びや生活を進める幼児の育成を目指し次の目標を設定しました。

○げんきで

○なかよく

○よくかんがえて

上記の教育目標をふまえ、幼児期にふさわしい生活の中で主体的に遊び、健やかな心と体を育みます。また、身近な人と、関わる中で、様々な感情体験を通して、自分も相手も大切にすることを育みます。さらに、思いやりの気持ちを育みます。さらに、遊びや生活の場面で、よく考えて自分のできることを実現させていく面白さを感じられるようにします。

そして、今年度も子どもたちの健やかな成長のために、保護者の皆様や地域の方々と連携し、連携して、子どもたちの育ちを支え、見守っていきたくと考えています。

教職員一同、力を尽くして教育の充実に努めてまいります。保護者の皆様、地域の皆様のご理解とご協力をよろしく願ひいたします。

令和4・5年度杉並区教育委員会教育課題研究指定園として11月10日（金）に  
研究発表を行います。

「幼児期に育みたい資質・能力」関わる研究

研究主題 「幼児の“やりたい”を支える環境の工夫」



## 子どもたちの様子と今月のねらい

### 3歳児 うさぎ組

入園おめでとうございます。子供園での生活がスタートしましたね。1週間ほど早く始まった★ほしグループの子どもたちは、保育者と好きな遊びを見付け、ままごとやパズル、塗り絵等で遊ぶ姿が見られています。4月は、保育者との関係をつけていきながら、身の回りのことしたり、好きな遊具や場所で過ごしたりしていきます。そして園生活の楽しさを感じられるようにします。

#### <今月のねらい>

- 保育者に親しみの気持ちを持ち、園生活の楽しさを感じる。
- 好きなものや場所を見付けて、遊ぼうとする。
- 園生活の仕方を知り、安心して過ごす。

#### <家庭との連携>

子供園で過ごすことを楽しみにしている反面、初めての場やおうちの方と離れることに不安を感じるお子さんもおられるかと思えます。また、最初は頑張って保護者の方と離れていたお子さんが、次第に涙を見せたりご家庭で不安があったりすることも予想されます。お子さんの気持ちを十分に受け止め、降園時やご家庭で沢山スキンシップをとりながら温かい言葉を掛けてあげてください。困っていることや心配なことがありましたら、担任まで気軽に声を掛けてください。

### 4歳児 <ま組

<ま組は、5名の新入園児のお友達が加わり、17名のスタートです。★ほしグループの子どもたちは一足先に「<ま組」の名札をもらい、ひとつ大きい組になったことを喜んでいきます。また、うさぎ組の時には無かったシューズを靴箱やロッカーで見つけると、「これ誰のシューズ？」と<ま組の仲間が増えることに期待感をもっています。

4月は、保育者や気の合う友達と、自分のしたい遊びを楽しむ中で、少しずつ新しい環境に慣れ、一人一人が安心して過ごせるようにします。

#### <今月のねらい>

- 新しい環境での生活の仕方が分かり、安心して過ごす。
- 保育者と一緒に遊んだり、触れ合ったりして、親しみの気持ちをもつ。
- 入園、進級した喜びを感じ、保育者や友達と一緒に遊んだり、過ごしたりする楽しさを感じる。

#### <家庭との連携>

進級・入園したことに嬉しさを感じる反面、新しい環境の中で過ごすことで、疲れから甘えも見られるかもしれません。「子供園で頑張っているのね」と受け止め、たっぷり触れ合ったり、親子でゆったりと過ごす時間も大切にしたりしてくださいね。また、早寝・早起きをして朝ご飯をしっかり食べ、元気に登園できるように協力よろしくお願いします。



## 5歳児 そう組

進級おめでとございます。子どもたちは、3月から「次は、自分たちがそう組だ！」と期待感をもっていました。ピカピカのそう組バッチを付けて、はりきる子どもたちの姿が浮かんできます。年長になると使える遊具を使って遊んだり、おやすみ調べ当番をしたりして、そう組になった嬉しさを十分に感じられるようにしていきます。

### <今月のねらい>

○年長組になった喜びを感じ、意欲的に遊んだり、生活を進めたりする。

○自分の好きな遊びを友達とすることで、一緒に遊ぶ楽しさやつながりを感じる。

○春の自然を感じ、変化に気付いたり遊びに取り入れたりして遊ぶ。

### <家庭との連携>

そう組になった嬉しさから、はりきって遊びや生活を進めると、疲れを見せることがあるかと思えます。お子さんの頑張りや園でのことを受け止めつつ、ゆっくり休めるようご配慮をお願いします。

## ほしグループ 長時間保育

進級したくま・そう組の子どもたちは、新しい名札をもらい「もうくま組だから!」「そう組になったから!」と嬉しそうに保育者に見せてくれました。進級したことで使えるようになった遊具があることも嬉しくて張り切って遊んでいます。

うさぎ組の子どもたちは、初めての子供園に一人ひとりが緊張を感じながらも、くるくる棒にチヨウチヨウをつけたものを大事そうに持って園庭に出たり、いくつかある遊びの場の中からやりたいものを選んで喜んで遊んでいます。

進級・入園して感じる様々な気持ちに寄り添ったり、一人ひとりの姿をよく見て受け止めたりして子どもたちが安心して過ごせるようにしていきます。生活の変化に疲れることが予想されます。早めの就寝などご協力をお願いします。